

スガ、就中、速記術ノ発達ハソノ最モ大ナルモノデアリマス。我邦ニ於テ速記術ノ発達シテ以来印刷ノ能率ガ非常ナ勢ヲ以テ向上シ、国民一般ガ各種ノ印刷物ニヨツテ国民生活ニオケル最モ緊要ナル知識ヲ容易ニ取得スルコトガ出来ル様ニナリマシテ、之ヲ速記術ノ発達シナイ時代ニ比ベルト、実ニ思イ半ニ過グルモノガアリマス。然ルニ現今我国ノ速記術ハ今尚ホ専門ノ技術ニ属シ未ダ一般ニ民衆化スル程度ニ達シテ居リマセヌ。中根氏ハココニ見ルトコロアリ、中根速記学校ヲ設立シ、一意専心ソノ普及ニ努力セラレテ居ルノデアリマスガ、文化ノ進歩ハ実ニ速記術ノ普及ニ伴フモノデアルコトヲ思ヒ、今後益々ソノ普及ニ尽力セラレンコトヲ深く希望シテ止マナイモノデアリマス。今回速記文字普及ノ講演会ヲ催サルルニ當リ、イササカ所懐ヲ述ベテ祝辞ト致シマス。昭和六年五月二十九日 国語協会长 公爵 近衛文麿

田中 文部大臣

本日中根式速記文字講演会開催ニ際シ、一言祝意ヲ表スルハ余ノ欣快トスル所ナリ。速記術ノ簡捷便易ニシテ諸般ノ方面ニ必要ナルハ今特ニ之ヲ喋々スルヲ要セズ。中根君多年斯術ノ研究ニ従事シ遂ニ大二其ノ方式ヲ一新セラレタルハ其ノ辛苦寔ニ多ト為サザルベカラズ。庶幾クハ自今益々努力ノ功ヲ加ヘテ其ノ改良進歩ヲ圖リ以テ国家社会ノ文化ノ進展ニ寄興セラレンコトヲ。是ヲ祝辞ト為ス。昭和六年五月二十九日 文部大臣 田中隆三